

## 県内景況情報

10月期

## 製造業

## 〈食料品〉

## 〔野菜漬物製造業〕

人手不足のため生産対応が出来ず、注文を断る状況が続いている。

## 〔乳製品製造業〕

景気回復が取り沙汰される中、TPP大筋合意の今後の影響が懸念されます。また、消費税軽減税率の行方も気になります。

## 〔生菓子製造業〕

8月、9月と長い連休のため町内の人が行き先が少なくなため売り上げが減少。今の悪い景況のまま消費税が10%になると、我々のような末端事業者は大変なことになると思う。

## 〈木材・木製品〉

## 〔木材製造業〕

国産材（地域材）を活用した製品開発に取り組んでいるが、家具産業の主材はやはり外材である。円安という為替環境の影響があるうえ、外材の在庫もあることから販売価格のアップを図りたいが、内需が芳しくないため、それもままならない。

## 〈鉄鋼・金属〉

## 〔鋳物・鋳鉄業〕

好調企業が先月より増え、好調に向かいつつある傾向が出てきた。但し、先行きは不透明とする組合員企業も多く、本調子ではない。好調企業、不調企業の二極化は変わっていない。中韓から国内への生産回帰の話については、見積もり依頼の話ばかりで、実現した話はまだ聞かない。

## 〈一般機械〉

## 〔一般機械器具製造業〕

生産・製造に係る電力使用量は前年同月比で105.0%（前々年同月比で100.7%）。

## 〈電気機器〉

## 〔電気機械器具製造業〕

10月度売上は9月度に比べ減少、ただ前年同期では増加している。産業用ロボット関連は、依然国内外共に好調に推移しているが、9月度比では若干減少した。今後の更なる増産を期待している。

## 〔電気機械器具製造業〕

特に大きな変化はなく推移している。

## 非製造業

## 〈卸売業〉

## 〔紙製品卸売業〕

国内市況、輸出市況共に横ばいではあるものの、古紙集荷量は若干だが回復の兆しがある。

## 〈小売業〉

## 〔茶類小売業〕

茶商（茶類の小売）は、生活に密着した単一商材の事業であるため、売上高や在庫数量など大きく変動することは少ないものの、経営項目全般において市況としてはダウンしている状況である。

## 〔医薬品小売業〕

組合員の高齢化が進んでおり、薬店経営の後継者問題が大きな課題となっている。

## 〈商店街〉

## 〔福岡市〕

10月は、中洲まつり、オクトーバーフェスト、博多献上道中、おくんち、ハロウィンパレードと、例年通りではあるが、商店街内及びイベントが続き、活気があった。10月16日、24日、29日とホークス応援の「パブリック・ビューイングin川端」を商店街内で実施した。アーケード改修工事も完了し、屋根の明るさと照明のLED化による提灯型ブラケットが引き立っている。

## 〈サービス業〉

## 〔旅館・ホテル業〕

慢性的な人手不足である。また、よかところ旅行券利用で売上はアップしているが、福岡市内のホテルと地方旅館では稼働率の格差がある。

## 〈建設業〉

## 〔総合工事〕

住宅関係の小規模工事の引き合いは大きな変化はないが、新築工事及び500万件を超えるリフォーム工事については、消費者が消費税アップを意識し始め引き合いが多くなっている。

## 〈運送業〉

## 〔道路貨物運送業〕

10月も組合員の平均売上は前年並みであるが、前月に引き続き原油価格が前年同月に比べ下がったことにより燃料コストが低減し、収益については前年に比べ好転した。

# 福岡県の業種別D・I値の変化

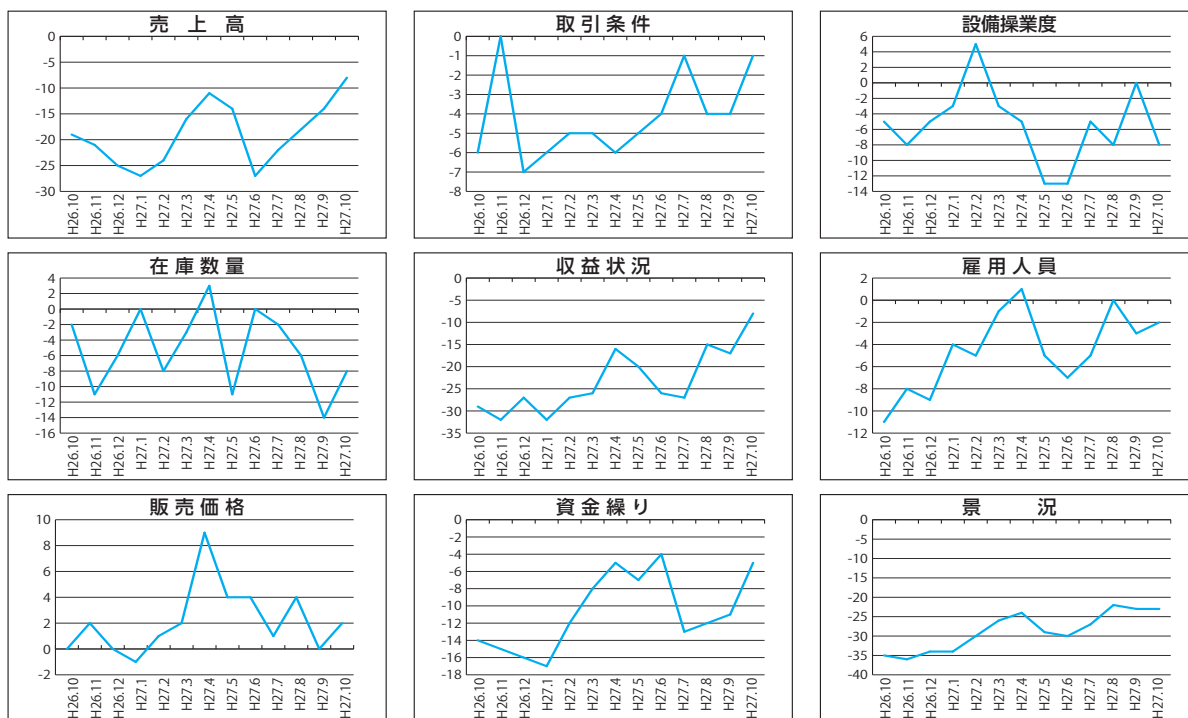
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	↓	→	→	→	→	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	→	→	↓	→	→	→	→	↓
	木材・木製品	↓	→	→	→	↓	→	↓	→	↓
	印刷	↑	↓	→	↑	↑	→	↑	↑	→
	窯業・土石製品	↓	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↓	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	↓	→	→	→	→	→	—	→	→
	小売業	↓	→	→	→	→	→	—	→	→
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	→	—	→	→	↓	→	—	→	→
D・I		-8	-8	2	-1	-8	-5	-8	-2	-23

↑ 増加・上昇・好転      → 不変      ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中7項目が上昇している。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>